

1. 人口の高齢化に伴う医療需要の増加

- ☞ 香取市の人口は将来的に減少傾向にあるが、市民の高齢化に伴い「医療の需要」、特に「入院医療の需要」は増加することが予想される。

2. 救急搬送患者の市外医療機関への搬送

- ☞ 香取市で発生した救急患者の47.7%が市外の医療機関へ搬送されている。
- ☞ 市外の医療機関へ搬送されている救急患者は、香取海浜保健医療圏外（成田市・茨城県など）の医療機関にも多数搬送されている。
- ☞ 軽症や中等症の救急患者の多くが、3次救急医療機関である国保旭中央病院に搬送されている。
- ☞ 香取市内に所在する救急医療機関は、時間外における救急患者の受け入れが脆弱である。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の多くが「救急医療の充実」を望んでいる。

3. 救急患者数の増加

- ☞ 香取市で発生した救急搬送患者の多くが、65歳以上の高齢者であったことを鑑みると、将来的に高齢者人口の増加が予想される香取市では、「救急搬送患者も増加」することが予測される。
- ☞ 香取市の高齢者人口が増加と、「高齢者の独居」や「夫婦二人世帯の増加」等に伴い、救急車の利用が増加することが予想される。

4. 小児科・産婦人科患者の流出

- ☞ 香取市で発生した産婦人科救急患者の全てが、市外の医療機関へと搬送されている。
- ☞ 香取市で発生した小児科患者の多くが、市外の医療機関へと搬送されている。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の多くが「産婦人科の充実」・「小児科・小児救急の充実」を望んでいる。

5. 入院患者の流出

- ☞ 香取市で発生した入院患者の49.0%が、市外の医療機関へと流出している。
- ☞ 香取市で発生した入院患者の31.7%が、香取海浜保健医療圏外の医療機関へ流出している。
- ☞ 香取市で発生した入院患者の中、「新生物（がん）の患者」の67.0%が市外の医療機関へ流出している。
- ☞ 香取市で発生した入院患者の中、「精神及び行動の障害の患者」や「循環器系疾患の患者」、「呼吸器系疾患の患者」、「消化器系疾患の患者」の多くが、市外の医療機関へ流出している。
- ☞ 香取市で発生した「周産期に発生した病態の患者」は、市外の医療機関へと流出している。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の多くが、「がんや脳卒中、心筋梗塞」で入院が必要となった場合は、「市外の医療機関」での入院を望んでいる。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の多くが、「こどもの病気やけが」や「通常の出産」においては、「市内の医療機関」での入院を望んでいる。

6. 外来患者の流出

- ☞ 香取市で発生した外来患者の36.9%が、市外の医療機関へと流出している。
- ☞ 香取市で発生した外来患者の17.0%が、香取海浜保健医療圏外の医療機関へ流出している。
- ☞ 香取市で発生した外来患者の中、「新生物（がん）の患者」の63.3%が市外の医療機関へ流出している。
- ☞ 香取市で発生した外来患者の中、「精神及び行動の障害の患者」や「神経系疾患の患者」、「呼吸器系疾患の患者」、「消化器系疾患の患者」が、市外の医療機関へ流出している。
- ☞ 香取市で発生した外来患者の中、「妊娠、分娩及び産じょく患者」と「周産期に発生した病態の患者」は、市外の医療機関へと流出している。

7. 5疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患）・

5事業（救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療）の強化

- ☞ 香取市で発生した5疾病・5事業に係る患者の多くが、市外に流出している。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の55.4%が「がん」においては、市外の医療機関での入院を希望している。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の54.7%が「脳卒中」においては、市外の医療機関での入院を希望している。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の53.4%が「心筋梗塞」においては、市外の医療機関での入院を希望している。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の58.1%が「糖尿病」においては、市内の医療機関での入院を希望している一方で、25.3%は市外の医療機関での入院を希望している。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の32.6%が「精神疾患」においては、市内の医療機関での入院を希望している一方で、35.9%は市外の医療機関での入院を希望している。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の多くが「救急医療の充実」を望んでいる。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の多くが「がん医療の充実」を望んでいる。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の多くが「心疾患医療の充実」を望んでいる。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の多くが「脳血管疾患医療の充実」を望んでいる。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の多くが「産婦人科の充実」・「小児科・小児救急の充実」を望んでいる。

8. 在宅医療提供体制の現状

- ☞ 国が整備を進める「在宅医療提供施設」だが、香取市内には現状、在宅医療を提供している施設が5施設（病院1・診療所4）しか存在しない。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の99.1%が在宅医療を利用していない。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の59.8%が在宅医療の利用を希望している。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の78.1%が在宅医療の相談先を「知らない」と回答している。
- ☞ 市民意識調査の結果、香取市民の36.3%が在宅での終末期医療を希望している。

9. 医師不足

- ☞ 千葉県は、全国の他都道府県と比べて、医師数が圧倒的に不足しており、最下位レベルである。